

ヴォックス音楽吟詠会



第65号

平成30年5月1日

会員ニュース

総本部広報委員 谷口松華

平成30年度第9回総会開催される



全国の会員先生方の受付

【】去る3月22日（木）第9回総会が、東京地区担当によりKKRホテル東京を会場に、開催されました。

当日は天候にも恵まれ、皇居前の絶好のロケーションのもと、全国の地区本部代表者28名（委任状出席50名）で午後2時より開会となり、事務総局からの「報告・提案」は全て原案の通り承認されました。

各地区本部の出席内訳は、下記の通りです。

東京3名、近畿2名、群馬5名、信越3名、播磨6名、西中国1名、中部8名



草薙会長挨拶



小井委員総会成立確認



会場の様子



三ツ谷委員会計報告

✿総会に引き続き懇親会が同ホテルで開催されました



山室神奈川地区代行開演挨拶



草薙会長と懇談



来年の名流開催宜しくと
東京と信越の兩先生



楽しく盛り上がって
来ました

絶好調カラオケも飛びだし
楽しい一時でした♪



中島先生の開宴の
挨拶

時間の経過も、すっかり忘れるほどに懇親会は盛会の内
に終宴となりました。

新年度挨拶 草薙典龍 総本部会長



ヴォックス会員の皆様へ一言ご挨拶申し上げます。
お陰様にてヴォックスは本年39年目を迎えること
が出来ました。

これも偏に今は亡き創立者、作曲家・南雲一廣先生を慕われた、
全国の諸先生が信頼と絆で結束された賜物で御座います。
ヴォックスの魅力は先達業績の文部科学大臣賞受賞があります
本年行事の皮切りは3月22日に実施致しました、東京皇居近く
のKKRホテルでの総会でした。東京開催をお骨折り下さいました
福田鷗鵬東京地区本部長のお陰で無事総会と懇親会を終える
ことが出来ました。全国からご参加いただきました各地区本部
長・会員の皆様に感謝申し上げます。

来年の31年度は中山国洲信越地区本部長が担当されての信州松本で記念すべき40周年の全国名流大会の舞台披露を楽しみにしています。

ヴォックスはこれからも南雲先生が興されました、束縛のない真の吟詠を信条として、同じ志の人々と心温まる交流と融和を第一に、日本眞髓の吟詠発展を目指して、少しでも世の為に貢献できればと存じます。

新年度にあたり小芝誠範事務総長挨拶



日頃、ヴォックス音楽吟詠会に、温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。心より感謝致します。

さて、平成25年度より事務総長を拝命し、6年目の春を迎えることとなりました。

その間、会員諸兄の心温まるご厚情を賜り、「感謝」「感謝」の気持ちばかりで御座います。

ヴォックス音楽吟詠会事務総局も、会員諸先生方のご理解のもと、例年恙なく事業を遂行させて頂いており、重ねて御礼申し上げます。

また、見直すべきは見直し、事務総局運営に力を注ぎます。

ただ、近年「会員ご自身の都合」や「会員諸兄を取り巻く環境の変化」などで、従来のような活動ができなくなったり、とのお話を聞きします。

「本人の意思とは相違する方向へ向かうことになる」といった現象も現われています。やむを得ないことは言え、心痛むことでございます。

事務総局員においても例外ではなく、委員の改選を総会にお計りいたしました。

今後も温かいご指導・ご鞭撻のほど、宜しくお願ひ申し上げます。

平成 29 年度ヴォックス音楽吟詠会
第 38 回全国吟詠コンクール決勝大会

平成 29 年 10 月 22 日（日）名古屋市教育センターホール
に於いて全国地区大会を勝抜いた 119 名と 10 組（合吟）の
吟者が優勝トロフィーを目指し競い合いました



森大会副会長
開会の言葉



全国からの出場者受付



会場正面の大会看板



目指せ優勝カップ



尺八-紫田尚光先生
琴-小森伸子先生の伴奏



国歌、会詩齊唱



審査要項説明

いよいよ コンクール開始です



審査の先生方



緊張せずに頑張って！



普段の力を發揮♪



草薙会長挨拶・講評



ドキドキの審査結果の発表

喜びの優勝・準優勝の皆さん



第一部優勝 播磨地区代表

こばやしまどか
小林夢果

私は、中学二年生です。詩吟を始めて8年になります。小さい頃から教えて下さった先生又応援をしてくれる家族のおかげでこの大会に優勝することが出来ました。本当に有難うございました。詩吟を始めた頃は、緊張して人前で詠うことなんて恥ずかしくてたまらなかつたけど、出場するたびに少しずつ楽しみになってきました。私は詩吟をして変わった事が有ります。それは、自分に自信が持てる様になった事です。大会に出て、練習の成果を発揮することで自分自身もうれしくなつてもつと頑張りたい、続けたいと思うようになりました。小さい頃に「詩吟って何なん?」とかひどい事を言われたりしたけれど今まで続けてこれてよかったです。

今では詩吟を習っていることは自慢できます。

これからも練習の時間を大切にし、さらに努力を重ねて楽しく詩吟を頑張りたいです。



第二部優勝 播磨地区代表 眞鍋美香

まなべみか
眞鍋美香

この度の第二部優勝という結果に、播磨地区の代表として、温かく背中を押して下さった皆様に感謝の思いでいっぱいです。また、毎年の様に挑戦をして来た大会で優勝出来た事、大変嬉しく思います。

詩吟を始めて12年が経ちました。仕事で疲れて練習を行った時でも、大きな声を出すと元気になる事、何百年も前に書かれた詩に心が洗われ、いつの時代も変わらない大事な事を教えられる事など、今も尚、詩吟の色々な魅力に驚かされています。詩吟の魅力を一人でも多くの人に伝えられるような吟詠を目指して精進していきたいと思っています。
最後に若原宗家はじめ、諸先生方、吟友の皆様方に変わらぬご指導を賜ります様宜しくお願申し上げます。

第三部優勝及び文部科学大臣賞

信越地区代表 寺山日幸

てらやまひさち
寺山日幸



全国大会五年ぶり2回目の出場で優勝、まさかの文部科学大臣賞を受賞するとはびっくりと嬉しさでいっぱいです。詩吟を始めたきっかけは、転職し介護老人保健施設のデイケアに務めてから芸を身に付けなければ利用者様といしょに何か出来るのではないかと、前々からそろそろ吟をやらないかと故小林水洲先生より誘われていたので楠洲流に入会し各大会への参加、そして毎週水曜日に利用者様と詩吟をレクレーションの中で行ってきました。

大会前日も利用者様、職員からの壮行会を開いていただき優勝の報告が出来たのは本当に嬉しい限りです。優勝出来たのも諸先生方の熱心なご指導と年齢を越えた吟友との交流、励まし、家族の理解応援が大きな力と成りました。これで満足せず皆さんのが感動する吟を目指し、今後も一層吟道に精進していきたいと思っています。本当に有難う御座いました。



信越の原風景



春の上田城

第三部準優勝

播磨地区代表

ごとうかずひと
五島和仁

「ヴォックス音楽吟詠会の魅力」



私が詩吟を始めたのが 15 年前。家内とその両親と一緒に暮している私は全員師範以上という素晴らしい環境の中で吟詠と接して来ました。元々唄うことが好きだったのですが、気楽に出来そうな感じではなかったので、勧められても数年は見学のみでした。ある時「一回位声を出してみよう」と思い初めて練習会で発すると意外な事に気付きました。お腹から力強く声を出すって凄く難しいと・・。それからは前向きに参加するようになりました。

仕事が忙しく中々練習出来ない時もありましたが、初代宗家が掲げられた「一声・二節・三に情」の吟魂を大切にしながら時を重ね、何度か全国大会に出場させて頂きました。

そしてこの度、思いもかけず第三部で準優勝させて頂き、諸先輩の先生方に感謝の思いでいっぱいです。

本当に有難う御座いました。さて、私が思うヴォックス音楽吟詠会の魅力は会派が違う先生方から沢山声を掛けて頂いたり、励まして頂いたりすることです。他の団体には少ないのではないかと思います。そんな素晴らしいヴォックス音楽吟詠会ですので、来年も全国大会に出場出来る様に精進して参ります。本当に有難う御座いました。

第四部優勝 近畿地区代表 米谷美智子



この度、第 38 回ヴォックス音楽吟詠会決勝コンクールに出場させて頂きました。

台風 21 号の接近に伴い、悪天候の中で開催され私の大好きな尺八とお琴の素晴らしい伴奏での吟詠、そして予想もしなかった第四部での優勝の名誉を頂く事が出来ました。吟を始めて 11 年余りです。何時も温かく見守りご指導

頂いている諸先生方、諸先輩、そして多くの吟友に恵まれ、支えられた幸せな人生に思います。

私の会派、日本吟道岳龍会へこの嬉しい報告が出来、これまでのご恩返しが一つ出来ました事、感謝の気持ちで一杯です。今後もこの気持を忘れず、この賞に恥じない様、奥の深い吟道へ精進して参りたいと思います。

この大会でお世話を頂きました諸先生方に厚く御礼申し上げます。有難う御座いました。



春の大阪城



第四部準優勝

近畿地区代表

いまむら ゆたか
今村 豊



今回のヴォックス音楽吟詠会全国大会、第四部での出吟は私にとっては年齢的に最後の挑戦でした。

今までの数回、挑戦させて頂きましたが、なかなか良い

結果が得られない中、今回思いがけず準優勝の賞を頂き、誠に光栄に思い感謝致しております。

水真流吟詠会の諸先生の方々、吟友の方々に良い報告が出来、嬉しく思います。吟歴はまだまだ若輩ですが、ご指導頂いた諸先生、吟仲間に感謝の気持ちで一杯です。

来年は、第五部での挑戦です。新たな気持ちで詩文をよく理解し詩情を感じて、日々練習に精進していきたいと思っています。

有難う御座いました。

毎年大会開催にお世話頂く先生方に厚く御礼申し上げます。

第五部優勝

西中国地区代表

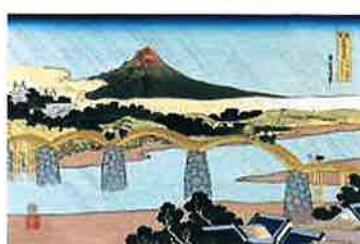
ふじい
藤井カヨコ



昭和38年美容院を開業しました所、高校の先生をされておられた方から、詩吟を熱心に勧めて頂いたのが、吟界に入るきっかけになりました。

途中ちょっとした事情で中断になっておりましたが、吟をして居られる方からもう一度吟に帰って来ないかと、度々声を掛けて頂き三年前の七月より現在に至って居ります。

こうして、伝統あるヴォックス全国大会に出場させて頂き、栄えある優勝という思い掛けない賞を頂き、これからも一生懸命頑張って賞に恥じない様に行きたいと心底思っています。関係諸先生方に厚く御礼申し上げます。



錦帶橋 スケッチ

第五部準優勝 播磨地区代表 川原勝典



かわはらかつすけ
私、平成10年頃からこのヴォックス音楽吟詠会（以前
ヴォックスレコード）に播磨で全国決勝大会に出場させ
て頂き多くの先生方にお世話になりました。残念なこと
に今まで今年こそと思いながら練習を重ねた結果、やっ
と2位喜びは人にいえないものが、何とか10年以上頑
張った懐がでたかな？って、思いもう少し、もう少しと自
身に言い聞かせています。

しかし、あの台風の中、喜びもさりながら帰ることの方が心配でやっとタクシーを拾い名古屋駅ギリギリで新幹線に乗り込んだ時の安堵感これも人には言つても・・。そこで今回の2位の喜びを噛みしめたしだいです。74歳と年は又大きくなりますが、精進に精進を重ねて頑張り続けたいと思っています。
役員の先生方本当に有難う御座いました。

第六部優勝 中部地区代表

おおはら　にしむら　のなかみきよ　おおもりかつこ　かとうきみこ
大原チヅ子・西村つや子・野中美喜代・大森勝子・加藤公子



この度ヴォックス音楽吟詠コンクール決勝
大会が名古屋で催されました。

今まで何回か出場経験はありますが良い結果
が得られず、5人が一齊に発声し同じ声量で詩情を伝える難しさを痛いほど経験して参りました。

今回も何回も何回も会館で一生懸命練習
しました。

声はそれなりに揃っても態度が悪かったり、

思うようには出来ないものです。

でも、それなりに頑張れたと思いました。やがて結果発表！優勝129番！と
呼ばれた時は一瞬耳を疑いました。5人が仲間同士「良かった！良かった」と
確かめ合い喜びが後から伝わってきました。これも一重に先生のご指導のお陰
です。本当に有難う御座いました。

当日長時間審査して下さった先生方にこの様な評価をして頂いた事を感謝し今
後の糧にして精進していきたいと思います。

諸先生方、又他の係りの方々、本当に有難う御座いました。



伊勢神宮
宇治橋の日の出



伊勢志摩
夫婦岩

第六部準優勝 中部地区代表

まつながくみえ おくむらみえ おかゆみこ
松永久美恵・奥村美江・岡由美子

まつながともこ てんまえみこ
松永友子・天満英己子

「合吟準優勝！」

中部大会予選で優勝した時も、思いもかけない結果でしたが、全国大会ともなれば、更に実力者の揃った中での準優勝は、感動のなにものでもありませんでした。

台風で地元のJRが止まっている大雨の中、頑張って参加した甲斐がありました。有難う御座いました。会長先生や、先輩方にご指導して頂いたおかげです。全国大会にいくにあたり、私達はそろいの着物を着て行く事にしました。それで合吟の練習だけでなく、先輩に着付けも何度も教えて頂きました。本番では、皆で、汗をふきふき着せ合いました。おかげで着物を着て身が引き締まり、チームワークよく、声と心を合わせて吟じることが出来ました。これからも、私達が吟じた「偶成」少年老い易く学なりがたし！の少年?の気持ちで楽しい仲間と共に、日々精進していきたいと思います。
有難う御座いました。



伊勢神宮



「詩題」臨日本吟詠学院清流会師範研修会而至山形村スカイランド清水荘

きよみず

「漢詩」（下平声十一尤韻） 「訓説」

山腰急坂羊腸險
山腰の急坂 羊腸として險し
尋訪風聞館与儔
尋訪す 風聞の館を儔と与にして
直眺望晴川歷歷
直ちに眺望す 晴川歷歷たるを
殷懃迎我潤吾眸
殷懃 我を迎えて吾が眸を潤す
詩歌朗朗紅險健
詩歌 朗朗として 紅險 健やかなり
聲氣滿堂相和投
聲氣 滿堂に和して相投ず
現想遊行時絕勝
現に想ふ 遊行 絶勝の時
五風十雨有三秋
五風 十雨 三秋に有り

「語釈」羊腸—細くて曲がりくねつた山道。風聞—風の便りに聞く。館—やかた。研修会場清水荘。
晴川—晴れて遠くまで見渡せる野。川は、野原。歷歷—明らかさま。歴然。（晴川歷歷たり漢陽の樹。黃鶴桜詩）。
紅險—紅顔。美人の顔。聲氣相投—交友が意気の合う事。五風十雨—順調な気候。三秋—季秋を云う（九月）。

「雜記」以前から何度も話には聞いていましたが誘われても訪れる機会が無く残念で有りましたが、幸いにも本日の研修会に参加することが出来まして本当に良かったと思います。

本日の会場周辺は眺望が宜しく天然温泉と日本そばで愛されている風光明媚な所です。

乗鞍上高地に、又北アルプス連峰の麓から黒四ダムへと觀光にも宜しいかと思ひますので松本にもお出掛け頂ければ幸いです。ヴォッククス音楽吟詠会の全国決勝大会も迫つて参りましたが、例年の如く抨聴を楽しみにしておりますので、選手の方々は心置きなく名吟をご披露頂きたく存じます。

所属会派の日帰り研修会の拙作をご笑覧いただければ幸いです。



漢詩一題 信越地区 片倉清彭（清風）

平成31年度吟詠コンクール課題吟

	吟題	作者
1	富嶽	乃木希典
2	芳野懷古	藤井竹外
3	家兄に寄せて志を言う	廣瀬武夫
4	江南の春	杜牧
5	出郷の作	佐野竹之助
6	爾靈山	乃木希典
7	静夜思	李白
8	汪倫に贈る	李白
9	早に白帝城を発す	李白
10	青葉の笛	松口月城
11	和歌・俳句（自作を除く）	
	申込紙に吟題・作者を楷書で書いて下さい	

平成30年度全国決勝大会は9月30日（日）

名古屋市教育センターホールにて開催

CD発売中

平成29年度決勝大会優勝者・準優勝者吟詠集

平成30年度課題吟詠集

お問い合わせは、総本部事務局まで

ヴォックス音楽吟詠会 ホームページご案内

<http://www.VOX-ginei.com>